



2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月10日

上場会社名 株式会社アルファ 上場取引所 東
 コード番号 4760 URL <http://www.popalpha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高尾 宏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 難波 和彦 TEL 086-277-4511
 四半期報告書提出予定日 2020年4月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第2四半期の連結業績（2019年9月1日～2020年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	3,365	△8.5	△87	—	△66	—	△217	—
2019年8月期第2四半期	3,679	△7.5	93	△50.5	86	△54.0	49	△60.5

(注) 包括利益 2020年8月期第2四半期 △263百万円 (—%) 2019年8月期第2四半期 52百万円 (△57.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第2四半期	△270.14	—
2019年8月期第2四半期	60.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年8月期第2四半期	4,573	2,037	44.5	2,533.39
2019年8月期	5,151	2,349	45.6	2,921.53

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 2,037百万円 2019年8月期 2,349百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期（予想）	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年8月期の連結業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,450	△8.3	△300	—	△270	—	△420	—	△522.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年8月期2 Q	915,444株	2019年8月期	915,444株
2020年8月期2 Q	111,235株	2019年8月期	111,235株
2020年8月期2 Q	804,209株	2019年8月期2 Q	804,244株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2020年4月13日（月）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容（動画）については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出や製造業の弱さが続いているものの、設備投資については緩やかな増加傾向がみられます。一方で消費増税駆け込み需要の反動減によって個人消費は落ち込みの兆しもみられます。また、日本経済の先行きについては、米中貿易摩擦の長期化、英国のEU離脱をめぐる混乱や不安定な中東情勢の影響が懸念されます。さらに世界的な感染症拡大の影響等今後の日本経済にとって不確定要素が多く、企業業績や個人消費への影響等、国内外の景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような環境の中、自社企画製品は、主要得意先である流通小売店向け装飾物の受注減少等により、売上高は464百万円（前年同四半期比10.1%減）となりました。

別注製品は、採算性を重視した取引の選別を引き続き推進し、メーカーと小売店との融合企画である消費者向けキャンペーンの一括受注、SNS、ARなどITデジタル技術等を組み込んだ企画提案等を強化いたしました。売上高は1,829百万円（前年同四半期比5.4%減）となりました。

商品は、大口のスポット受注減少等により、売上高は1,071百万円（前年同四半期比12.8%減）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,365百万円（前年同四半期比8.5%減）となりました。

損益面では売上総利益率が改善したものの、売上高の減少により売上総利益が減少し、また、販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業損失は87百万円（前年同四半期は93百万円の営業利益）、経常損失は66百万円（前年同四半期は86百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は繰延税金資産の取り崩し等により217百万円（前年同四半期は49百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金が300百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が46百万円減少したこと、商品及び製品が20百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比333百万円減少し2,912百万円となりました。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、有形固定資産が6百万円減少したこと、無形固定資産が4百万円増加したこと、投資その他の資産が繰延税金資産の取り崩し等のため241百万円減少したことにより、前連結会計年度末比243百万円減少し1,661百万円となりました。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、1年内返済予定の長期借入金が30百万円増加したこと、賞与引当金が30百万円減少したこと、未払金の支払等のためその他が344百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比371百万円減少し1,884百万円となりました。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、長期借入金が66百万円増加したこと、退職給付に係る負債が34百万円増加した等により、前連結会計年度末比106百万円増加し651百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が265百万円減少したこと、退職給付に係る調整累計額が43百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比312百万円減少し2,037百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ30百万円減少し、557百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果使用した資金は363百万円(前年同四半期は104百万円の獲得)となりました。これは、税金等調整前四半期純損失が66百万円となったことや、減価償却費38百万円、賞与引当金の減少額30百万円、退職給付に係る資産の減少額63百万円、未払金の支払等によりその他の負債の減少額325百万円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果得られた資金は271百万円(前年同四半期は8百万円の使用)となりました。これは、定期預金の純減少額270百万円、有形固定資産の取得による支出20百万円、無形固定資産の取得による支出31百万円、保険積立金の解約による収入53百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果得られた資金は61百万円(前年同四半期比18百万円増)となりました。これは、長期借入れによる収入150百万円、長期借入金の返済による支出53百万円、配当金の支払額48百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年4月6日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,334,025	1,033,954
受取手形及び売掛金	1,255,986	1,209,174
商品及び製品	543,401	563,894
仕掛品	41,119	35,065
原材料及び貯蔵品	3,243	3,979
その他	69,104	66,800
貸倒引当金	△795	△680
流動資産合計	3,246,085	2,912,188
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	193,269	189,343
土地	1,136,967	1,136,967
その他(純額)	50,752	48,437
有形固定資産合計	1,380,990	1,374,748
無形固定資産		
のれん	14,500	13,000
その他	75,243	80,867
無形固定資産合計	89,743	93,867
投資その他の資産		
その他	434,423	192,681
貸倒引当金	△104	△104
投資その他の資産合計	434,319	192,577
固定資産合計	1,905,052	1,661,193
資産合計	5,151,138	4,573,381
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	518,692	525,069
電子記録債務	211,894	191,635
短期借入金	600,000	620,000
1年内返済予定の長期借入金	96,696	126,696
未払法人税等	47,294	14,482
賞与引当金	94,742	63,810
その他	686,825	342,751
流動負債合計	2,256,146	1,884,445
固定負債		
長期借入金	354,428	421,080
長期未払金	15,092	15,092
退職給付に係る負債	175,819	210,532
その他	136	4,858
固定負債合計	545,475	651,563
負債合計	2,801,622	2,536,009
純資産の部		
株主資本		
資本金	409,796	409,796
資本剰余金	417,733	417,733
利益剰余金	1,941,824	1,676,322
自己株式	△264,190	△264,190
株主資本合計	2,505,162	2,239,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,213	11,245
退職給付に係る調整累計額	△169,859	△213,534
その他の包括利益累計額合計	△155,645	△202,289
純資産合計	2,349,516	2,037,372
負債純資産合計	5,151,138	4,573,381

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
売上高	3,679,761	3,365,487
売上原価	2,208,747	2,003,496
売上総利益	1,471,013	1,361,990
販売費及び一般管理費	1,377,154	1,449,890
営業利益又は営業損失(△)	93,859	△87,899
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,585	726
保険解約返戻金	—	22,576
投資有価証券売却益	378	—
その他	1,620	1,721
営業外収益合計	3,584	25,024
営業外費用		
支払利息	4,435	3,447
為替差損	3	—
投資有価証券評価損	6,853	—
その他	101	371
営業外費用合計	11,394	3,818
経常利益又は経常損失(△)	86,048	△66,694
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	86,048	△66,694
法人税、住民税及び事業税	30,541	3,869
法人税等調整額	6,452	146,685
法人税等合計	36,994	150,554
四半期純利益又は四半期純損失(△)	49,054	△217,248
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	49,054	△217,248

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	49,054	△217,248
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,757	△2,968
退職給付に係る調整額	12,793	△43,675
その他の包括利益合計	3,035	△46,643
四半期包括利益	52,090	△263,892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,090	△263,892
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	86,048	△66,694
減価償却費	42,354	38,326
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△210	△114
のれん償却額	—	1,499
賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,075	△30,932
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	14,463	63,499
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	221	—
受取利息及び受取配当金	△1,585	△726
支払利息	4,435	3,447
投資有価証券売却損益(△は益)	△378	—
投資有価証券評価損益(△は益)	6,853	—
保険解約返戻金	—	△22,576
売上債権の増減額(△は増加)	23,735	46,812
たな卸資産の増減額(△は増加)	△62,304	△15,175
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,601	△13,882
長期未払金の増減額(△は減少)	△310	—
その他の資産の増減額(△は増加)	14,620	△5,211
その他の負債の増減額(△は減少)	△10,305	△325,665
その他	△0	369
小計	73,962	△327,023
利息及び配当金の受取額	1,585	746
利息の支払額	△4,341	△3,431
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	32,984	△33,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	104,191	△363,679
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	99,999	270,000
有形固定資産の取得による支出	△99,913	△20,006
投資有価証券の取得による支出	△360	—
投資有価証券の売却による収入	639	—
無形固定資産の取得による支出	△6,382	△31,937
従業員に対する長期貸付けによる支出	△2,500	—
保険積立金の解約による収入	—	53,119
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	218	318
その他	0	272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,298	271,765
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	174,000	20,000
長期借入れによる収入	90,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△159,577	△53,348
リース債務の返済による支出	△13,349	△6,539
自己株式の取得による支出	△41	—
配当金の支払額	△48,129	△48,269
財務活動によるキャッシュ・フロー	42,902	61,843
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	138,795	△30,070
現金及び現金同等物の期首残高	446,849	588,025
現金及び現金同等物の四半期末残高	585,644	557,954

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自2018年9月1日至2019年2月28日)及び当第2四半期連結累計期間(自2019年9月1日至2020年2月29日)

当社グループは広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。